

● 村上忠雄代表 逝去

当会アフリカ児童教育基金の会 ACEF 代表 村上忠雄氏が2014年5月6日 享年76歳で逝去いたしました。



当会は、1983年より7年間続いた天理教団の「アフリカの飢えた子にミルクを」のキャンペーンを前身に、「元気な子には教育を、病気の子には薬を」をモットーに、1990年10月26日 NGO アフリカ児童教育基金の会を発足(1993年ケニア NGO 登録、2003年 NPO 法人登録、2012年 NPO アフリカ児童教育基金の会 ACEF に改名)。発足当初から約20余年、村上忠雄氏が代表理事を勤め、教育、医療、環境保全活動の3つの柱を掲げ、旧郵政省、外務省、または企業団体からの助成金と、皆さまのご支援をいただき、活動を行ってまいりました。

以下、1990年から不思議な縁で代表と出会い、家族7人でケニアに赴いた塩尻現地事務所所長の追悼文です。

1983年ケニア救援の第一歩を踏み出された代表は、「たった一人、ぽつんとケニアの空港に降り立ったんや」とよく聞かせてもらいました。

ナイロビから田舎に移り住み、英語もスワヒリ語もわからないままの日々。「子どもには教育やで」と後押し下さる代表の後ろ盾を頂いて、私たちの子ども達もいい環境で学ばせて頂きました。長女をマラリアで亡くしたときも「心配するな 応援するで」といつも励ましてくださいました。「病気の子供には薬を、元気な子供には教育を」とのモットーを掲げる中に、診療所も3ヵ所開院でき、小学校は生徒も400人になり、エンブ県450校のトップの優秀校に。洋裁学校から始まった職業訓練学校も今では12コース300人が学

び、その他、植林やリサイクル事業にまで発展しています。「エイズに感染した子ども達が社会のどん底や」とエイズ孤児の世話をする孤児院が出来ました。ケニアに來られて車で移動する時、いつもこうしたアイデアをいただきました。

いつも「誰がやめても『俺とおまえ』」だけは、ケニアの人々の幸せの役に立つお手伝いをしよう」と勇ましてくださった代表。うまく行かない時は「なって結構、ならいでなお結構の心やで」といさめ、いつも羅針盤のごとく指導してくださいました代表。今後もずっと導いて欲しかった代表の逝去は、ほんとに寂しく悔やまれてなりません。しかし、今までに導いてくださった数々の教えやアドバイスを忘れることなく、これまでに育ってきた200人近いスタッフと共に、更に救援にまい進する事が代表へのご恩返しだと思っております。

「俺が死んだら直美ちゃん(塩尻氏長女)のお墓と一緒に入れてや」と言い残された代表。7月8日にエンブ事務所敷地内にて納骨式を終えた今、これからはいつもそばで見守って下さっていると思うと励みになります。公私共に生前中に承ったご恩に感謝するばかりです。有難うございました。

(特非)アフリカ児童教育基金の会 ACEF 現地事務所 所長 塩尻安夫

● 小椋とも代氏 代表就任挨拶



【小椋代表 イシオロ郡知事と】

理事及び代表に就任いたしました小椋とも代です。永年にわたり、アフリカ児童教育基金の会 ACEF の活動をご支援いただきまして、ありがとうございます。亡き父(村上代表)の遺志を継ぎ、これからも、アフリカ、そしてケニアの人々の幸せに少しでも役に立てるよう、まい進していく所存です。今後ともご支援のほど、よろしくお願いたします。



**ご支援
ありがとうございます！**

1,000 円で、子ども1人が



- ・1ヶ月小学校に通えます**
- ・1ヶ月1日3食 食事ができます**

【なかなか取得できないケニア政府公認孤児院となった当会エイズ孤児院 J&SC の子ども達】

2014年7月10日

入寮当初は痩せていた子ども達も、そのほとんどが2~3Kgは体重も増えてきて、学校での成績も上位に入るようになる子どもも出てきました。各部屋にはリーダーがいて、夜中のトイレ時なども幼い子の面倒をよく見てくれています。7月1日にケニア政府から公認孤児院と認定され、わずかながら、とうもろこしなど、現物による食糧支援も受けられるようになりました。将来どのように成長してくれるのか楽しみにしながら、スタッフ一同、日夜心を砕き、愛情を持って、お世話しています。(塩尻美智子所長夫人談)



【この笑顔のために】

- **現在の活動状況(2013年末時点)**
 - ・教育-小学校、エイズ孤児院運営(政府公認孤児院認定)
 - ・医療-診療所運営(エンブ、エナ)、巡回診療実施
 - ・環境保全-有機農業トレーニングセンター-(KOAETEC)運営、
「学校の森」植林事業、リサイクル事業実施、
 - *職業訓練学校は、政府公認校に認定され、政府運営に。
- エイズ孤児院は、皆さまにご支援頂いた寄付金で運営しております。
今後ともご支援よろしくお願ひいたします。



【スタッフ(右)に教わり、年長者は自分たちで洗濯も】



振込先: ゆうちょ銀行 振替口座 番号:00930-8-66355
 口座名義人: アフリカ児童教育基金
 (カナ表記: アフリカジドウキョウイクキキン)
 領収書の不要の方は、通信欄に「**領収書不要**」とご記入ください。

**番号は同じですが
口座名義人が
短くなりました！**

作成・発行: (特非)アフリカ児童教育基金の会 ACEF 日本事務局 〒632-0063 奈良県天理市西長柄町 265-4
 TEL&FAX: 0743-25-6935 電子メール: headquarters@acef-jpn.com
 現地事務所 Africa Children Education Fund(ACEF) P.O.Box1365-60100 Embu, Kenya